

平成29年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門

政策名	コミュニティ活動のための多様な場と機会を確保する			政策No.	12
所管部	産業・地域振興支援部	関係部	各総合支所		

2 展開する施策の評価

<p>① ②</p>	評価分布	
	S	0
	A	1
	B	1
	C	0
	D	0

3 主な施策の取組状況

①	施策名	コミュニティ活動の機会の充実			評価	B
	成果目標			活動指標		
	地域住民が、地域活動やイベントに積極的に参加している			公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団のコミュニティ振興活動事業の参加者数		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	230,160人	230,500人	248,793人	179,187人	240,000人	達成
	施策の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団は、地域とのふれあいイベント、みなと区民まつり等の事業を通して、交流やふれあいの輪を広げるとともに、スポーツ、文化、生涯学習、健康の各分野ごとの様々な事業を実施する中で、コミュニティの育成・振興を図っています。 ・東京2020大会を契機とした取組の一つとして、(仮称)区民マラソン大会を実施するための準備を進めています。 				
②	施策名	多様な活動の場の提供			評価	A
	成果目標			活動指標		
	地域コミュニティの活動の場が充実し、活発に利用されている			区民センターの稼働率		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	70.0%	75.0%	73.3%	74.5%	76.0%	達成
	施策の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・区民センター事業は、随時、事業の見直しを行っています。登録団体のサークル活動の紹介事業や、麻布地区の「麻布演劇市」、赤坂地区の「赤坂に見る江戸の社会と文化」、芝浦港南地区の「レインボーコンサート」など地域文化資源を活用した事業、東京2020大会に関連した事業など、新規・既存事業についてさらに充実した内容で実施しています。 				
	施策名				評価	
	成果目標			活動指標		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	施策の取組状況					

4 予算額・決算額・執行率（単位：千円）			
年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	975,338	1,360,589	1,139,531
流用・補正	7,703	7,736	—
決算額	924,136	1,316,114	—
執行率	94.0%	96.2%	—
予算・決算額の推移	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、旧協働会館の用地取得経費が増額となったため平成27年度比約40%増となっています。平成29年度は用地取得経費の減により全体予算も減となっています。 		
5 政策を取り巻く社会状況等			
社会状況等の変化 ※基本計画策定時からの社会状況等の変化、国や他自治体の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> 区民センター5館では、平成26年度から平成30年度までにおける新たな指定管理者選考にあたり、地域コミュニティの場としての機能充実、地域や施設特性の反映を目指して、5館一括選考から個別選考に見直し、選考を行ったことにより、指定管理者による事業運営の幅が広がり、複数の事業体が運営することで効率性や接遇サービスなど、更なる施設運営の向上が図られています。 「港区公の施設の使用料算出にあたっての基本的な考え方」に基づき、各施設の使用料改定を行い、受益者負担の適正化を行いました。 ラグビーワールドカップ2019日本大会や東京2020大会の開催により、スポーツ活動・文化活動に対する区民の関心が高まっています。 		
区民の意見等 ※区民アンケートや調査、区民から寄せられた意見等	<ul style="list-style-type: none"> 区民センターは、利用者懇談会での意見や第三者評価等の結果を業務運営に反映させサービス向上に努めています。利用者からの声としては「予約方法への要望」、「職員の対応」や「設備更新」などに関する意見が寄せられています。 総合支所では、区民協働が進むにつれて、活動の場も増やして欲しいという意見が出ています。特にチャレンジコミュニティ大学のように、卒業生が増え自主活動を行うグループが増えるとそれに比例して、活動の場が必要です。 平成28年度に（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団が実施した、「利用者満足度調査」（財団が実施している事業から調査対象とする事業を抽出してアンケートを実施）によると、事業内容について、文化事業では「期待以上」が約4割、「期待どおり」、を併せると約8割が満足しています。スポーツ事業では、「期待以上」が約3割弱、「期待どおり」と併せると約6割が満足しています。 社会福祉法人奉優会が実施した平成28年度高輪区民センターご利用者満足度調査によるとセンター総合満足度は、満足36.1%、やや満足39.4%を合わせると75.5%が満足しています。 		
6 一次評価（所管部門による評価）			
政策の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 区民協働スペースの利用促進への取組、事業者や大学など空きスペースの提供要請など、まだ十分ではありません。 区民センターは、地域コミュニティの場としての機能充実、活性化を図り、各地区及び各施設の特性を生かした事業を行っています。 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団は、東京2020大会開催に向けた事業の実施のほか、事業の見直しに取り組んでおり、コミュニティ活動のための多様な活動の場と機会の確保に向けた取組は進んでいます。 		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> 区民等のコミュニティ活動の活性化のため、区民ニーズ、社会情勢に対応した各種事業の見直し及び充実を図っていきます。特に、（仮称）区民マラソン大会については、子どもから高齢者、性別や国籍、障害の有無に関わらず、参加したり、応援したり、ボランティアとして支えたりすることにより、地域コミュニティが醸成される事業となるよう取り組んでいきます。 区民センターや区民協働スペース等の利用率がさらに向上し、様々なコミュニティ活動の活性化につながるよう活動の場の充実に取り組みます。 		
7 二次評価（港区行政評価委員会による評価）			
政策の達成度	<input type="checkbox"/> 十分達成しています <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成しています <input type="checkbox"/> 達成が不十分です		
	<ul style="list-style-type: none"> 活動指標「公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団のコミュニティ振興活動事業の参加者数」「区民センターの稼働率」については、指標が目標にほぼ達しており、成果目標は達成しています。 コミュニティ振興のため、みなと区民まつりなど人とのふれあいや交流を広げる事業を進めていることは評価できます。 		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ活動の機会を充実させるため、引き続き活動の場の整備やコミュニティ振興などの施策を推進していく必要があります。 （仮称）区民マラソン大会のように年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらず参加、応援することができ、地域コミュニティの醸成につながる施策を推進していく必要があります。 		

施策① コミュニティ活動の機会の充実

施策担当課	地域振興課	関係課	—			評価 (S~D)	B
成果目標	地域住民が、地域活動やイベントに積極的に参加している						
活動指標		26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団のコミュニティ振興活動事業の参加者数		230,160人	230,500人	248,793人	179,187人	240,000人	達成
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	平成28年度の実績について ①みなと区民まつり：荒天のため、来場者は前年度の約74% ②東京湾大華火祭：中止（メイン会場が、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村として整備予定のため。）						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	コミュニティ事業の振興 地域振興課						
	達成状況	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団は、地域とのふれあいイベント、みなと区民まつり等の事業を通して、交流やふれあいの輪を広げることにより、コミュニティの振興を図っています。					
	課題	コミュニティ事業は、スポーツや健康などのようにわかりやすいジャンルではないため、テーマの設定に苦勞しています。					
2)	多様な活動を通じたコミュニティの振興 地域振興課						
	達成状況	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団は、スポーツ、文化、生涯学習、健康の各分野ごとの様々な事業を実施する中で、参加者相互のコミュニティづくりを支援しており、一部ですが、事業の参加者による自主グループ活動も行われています。					
	課題	各事業は、それぞれスポーツの振興、文化の振興等を目的としており、コミュニティづくりが直接の目的ではないことから、事業終了後もコミュニティを継続させることは難しい状況です。					

施策② 多様な活動の場の提供

施策担当課	地域振興課	関係課	各総合支所・管理課、各総合支所・協働推進課				評価 (S~D)	A	
成果目標	地域コミュニティの活動の場が充実し、活発に利用されている								
活動指標		26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況		
区民センターの稼働率		70.0%	75.0%	73.3%	74.5%	76.0%	達成		
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	区民センターで開催する事業について、毎年、事業計画作成時には参加者が少ない事業について改善し、参加者が多く見込めるニーズの高い事業について計画実施しています。登録団体のサークル活動の紹介事業や、麻布演劇市など地域文化資源を活用した事業、東京2020大会に関連した事業など、新規・既存事業についてさらに展開できるよう計画実施しています。								
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業								
地域コミュニティ活動の場の整備								地域振興課	
1)	全体計画目標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期 (事業計画)				後期	
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)	
	区民協働スペースの整備 15か所	11か所	完成 4か所	計画	建設中 2か所 設計 2か所	建設中 2か所 設計 1か所	建設中 2か所 設計 1か所	完成 3か所 建設中 1か所	完成 1か所
				実績	建設中 2か所 設計 2か所	建設中 2か所 設計 1か所	建設中 2か所 設計 1か所	完成 3か所 建設中 1か所	—
遅延理由	—								
地域の歴史的・文化的資源の活用								芝浦港南・管理課、地域振興課	
2)	全体計画目標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期 (事業計画)				後期	
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)	
	完成 (改修)	整備計画	完成 (改修) (旧協働会館)	計画	設計	設計	改修中	改修中	完成 (改修)
				実績	設計	設計	改修中	改修中	—
遅延理由	—								
区民センターの活性化								地域振興課	
3)	達成状況	随時、既存事業の見直しを行い、より多くの参加者に来ていただけるような、地域の文化資源を生かした事業や時世に合う魅力ある事業企画を実施しています。区民センターの目標は概ね達成しています。							
	課題	今後も多くの利用者に活用してもらえよう事業の見直しや、適切な施設の維持管理を継続して行う必要があります。							
事業者・大学等の多様な活動の場の提供要請								地域振興課	
4)	達成状況	地域団体等との連携により、地域の方々が活動する場を提供してもらっているケースもありますが、それほど多くない状況です。							
	課題	今後も更なる活動の場の提供につながる支援をしていく必要があります。							